

平成29年2月1日 発行

編集発行 **163号**

社会福祉法人
宇都宮市社会福祉協議会
宇都宮市中央1丁目1番15号
宇都宮市総合福祉センター内
電話 028-636-1215(代)
FAX 028-638-9856

<http://www.utsunomiya-syakyo.or.jp>

宇都宮市社会福祉協議会 検索

うつのみや



社協だより

「ふれあい・いきいきサロン連絡会」 研修会を開催しました！！

～サロンをよりよく運営するための実技講習と情報交換～



一般財団法人日本健康財団
健康運動指導士



いわだれ としえ
岩垂 利枝氏



ろっぼんぎ りょう
六本木 亮氏

ほりうち ともひろ
堀内 知宏氏

ふれあい・いきいきサロンは、地域の方々が身近な場所に集まり、茶話会や健康体操、様々なレクリエーションなどを通じて、仲間づくりや生きがいづくりを行う地域の居場所です。

市内には223か所(平成28年12月現在)のサロンがありますが、宇都宮市社協では、サロン相互の連携と交流を目的に連絡会をつくっており、このほど市内を5ブロックにわけて研修会を開催しました。

「サロン運営に役立つ！“脳トレ”と“ストレッチ”」と題して、一般財団法人日本健康財団より健康運動指導士をお迎えしての実技講習や、サロン活動の良いところや課題についてグループで情報交換をするなど、サロン相互の交流を深めました。

「うつのみや社協だより」は、 **回覧** です。よろしくお願い申し上げます。

サロン

「今南サロンまちぴあ」(今泉地区) ～サロンで地域の絆を深めまちづくりにつなげたい～



サロン情報

開催日時：毎月第3木曜日 午前10時～正午
 場所：まちづくりセンター「まちぴあ」
 代表者：大森幹夫さん(今泉南自治会長)
 立ち上げ動機：他地区のサロンを見学し、自分の自治会でもやってみようと思い、平成28年4月から立ち上げました。



実施内容

- ・「宇都宮市の歌」の合唱
- ・お茶飲み
- ・脳トレやゲーム
- ・自治会長の小話(昔懐かしいお話や、最近の話題など)

自治会のみんなで運営！サロンを通して絆を深めたい

サロンの運営は、自治会役員、福祉協力員、民生委員が一体となり協力しながら行っており、司会から脳トレやゲームの指導まで、それぞれが役割を持ち積極的に活動しています。サロンが地域の情報発信の場になるよう、常にアンテナを張って情報収集をし、自分たちも勉強しています。また、サロンを通して地域の絆を深め、いざという時に声を掛け合えるようなまちづくりにつなげたいと思っています。



▲大森自治会長のお話



▲脳トレで大盛り上がり

サロンのアピールポイント

お茶飲みの際に出される、女性スタッフ手作りのお茶うけが毎回豪華でおいしく、参加者の皆さんから大人気です。

自治会長のお話は、時にまじめに、時におもしろく…、毎回ためになるものばかりです。



▲ある日のお茶うけ

福祉協力員

清原地区 近藤睦子さん(清原自治会) と福祉協力員連絡会の皆さん



活動年数：23年目(福祉協力員連絡会会長)
 活動内容：ふれあい・いきいきサロンの運営、地域会議への出席、ふれあい会食(お弁当)の調理、見守り活動、「きよはらげんき応援まつり」の支援、敬老会の支援など

けんちんの鍋を囲んで♪連絡会の皆さん



(前列右端が近藤睦子さん)

福祉協力員の活動を通して

福祉協力員になった頃から比べると、サロン活動や地区の事業への協力など、活動の範囲が増えてきています。特に、清原地区ではサロン活動が活発で、福祉協力員が中心となり企画運営しているサロンがたくさんあります。また、最近では、「きよはらげんき応援まつり」への協力として、けんちん汁をつくり、参加される地区内の高齢者の方をおもてなししています。前々日から買い出しや仕込など準備し、今年は、準備から合わせて延31名の福祉協力員が協力してくれました。普段の見守り活動に加え、このような活動を通して、福祉協力員は清原地区になくてはならない存在になっています。活動で家を空けることが多く、忙しい時期には主人とも顔を合わせる機会も少ないくらいです(笑)。

活動を続ける原動力は？

活動をしていて楽しいから。特にサロンでは、お年寄りの方が元気でいてくれることも励みになりますし、皆さんからたくさんのことを教わります。また、清原地区は福祉協力員の仲が良く、とてもまとまっています。仲間と一緒に楽しみながら活動できるから、ここまで活動を続けられたのだと思います。



▲「きよはらげんき応援まつり」ではけんちん汁をふるまいました。



▲サロン(いきいきサロン)で体操

紹介コーナー

サロン「憩いのひろば」(明保地区)

～三世代同居のようなサロンです～



サロン情報

開催日時：毎月第3土・日曜日(隔月交互)
午前9時30分～午前11時30分

場所：個人宅ガレージ

代表者：増淵勇さんますぶちいさむ(自治会役員)

立ち上げ動機：高齢者だけでなく、地域の皆さんが気軽に楽しく集まれる場所を作りたいと思い立ち上げました。



実施内容

おしゃべりやレクリエーションを中心に実施しています。また、市内業者の協力を得て「産直市」を同時に開催。わたあめやポップコーンの提供や子ども向けのアトラクションなど、縁日風の雰囲気の中で、各世代が一緒に楽しめます。

「交流」と「お買い物」の場として楽しさを提供

サロン開催に合わせて産直市を開催しています。高台に位置する地域のため、買い物の行き帰りが困難な高齢者をはじめ、地域のあらゆる方が新鮮な農産物を中心とした買い物をしながら、サロンでのひとときを楽しんでいます。



▲お買い物も楽しみのひとつです。



サロンのアピールポイント ▲大人気！スーパーボールすくい ▲交流スペースはとても賑やかです！

週末に開催ということもあり、高齢者はもとより子どもたちとその親が多数参加しています。また、スタッフにも子育て世代の方が加わっているなど、世代間交流の場としても大きな効果を上げています。個人宅の大きな屋根付き駐車場を提供いただいて会場にしており、開放感あふれるスペースで賑やかに開催しています。

紹介コーナー

瑞穂野地区 いけだ こういち 池田興一さん(瑞穂2丁目自治会)



活動年数：11年目(福祉協力員連絡会会長)

活動内容：地区内のふれあい・いきいきサロンの取りまとめ、男の料理教室、ひとり暮らし高齢者配食事業の実施、見守り活動、みずほのフェスティバル、敬老会の支援など

「男の料理教室」では講師も務める池田さん



経験を活かし「男の料理教室」の講師に

男性の集まる機会を増やそうと、平成25年度から「男の料理教室」をスタートしました。自営業の経験を活かしてメニューを考え、当日は講師に。日常的なおかずが中心ですが、口コミなどで広まり、今では毎回20名程参加いただいています。仲間の輪もできてきたので、男性が気軽に集まることのできるサロンのような居場所に発展させていきたいと思っています。

▶今年「福祉協力員表彰」を受賞



今年で福祉協力員として11年目。 東北復興支援のお手伝いも

福祉協力員連絡会の会長として、地区社協等で実施する様々な行事や事業に関わってきました。地区に住む女川町出身の方とのつながりにより、まちづくり協議会と地区社協が連携して「みずほのフェスティバル」にて「さんま祭り」を開催し、焼さんまやつみれ汁の収益を義援金として女川町社協へ寄附する活動にも協力しています。もともと地元出身ではないので、活動を通して、いろんな人に出会えたことが良かったです。今後も地域の仲間とともに活動を続けたいと思っています。



▲大鍋で作るさんまのつみれ汁は絶品です。

ボラセン
情報コーナー



「福祉の祭典」が開催され 学生ボランティアが活躍!!

昨年の11月23日(水・祝)に開催された「第10回宇都宮市民福祉の祭典」で、多くの学生ボランティアが活動しました。



スタンプラリーやエレベーターでの誘導、会場の後片付けなど、寒い中でも、笑顔で元気に活動をしていただきました。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました！来年も学生ボランティアのご参加をお待ちしています！

ボランティア活動保険更新手続きのご案内

平成28年度にご加入いただいている「ボランティア活動保険」の補償期間は、平成29年3月31日午後12時までです。引き続きまたは新たにご加入を希望される方は、更新・加入の手続きが必要になります。

■手続きに必要なもの

- ①保険料
- ②印鑑(複数名でご加入の場合は、代表の方の印鑑と加入者名簿)

■保険料及び補償内容

(平成29年度より、年間保険料及び補償内容の一部が改定(★)されます。)

■手続き開始日

平成29年2月下旬を予定

■更新後の補償期間

平成29年4月1日～
平成30年3月31日

(※4月1日以降加入の場合、加入手続き完了日の翌日午前0時～)

■新規でのご加入や、その他保険についての詳細は、ボランティアセンターまでお問い合わせください。

年間 保険料	基本タイプ	A(350円) ★	B(510円) ★	
	天災タイプ	天災A(500円)★	天災B(710円)★	
補償 内容	死亡	1,320万円 ★	1,800万円	
	後遺障害	1,320万円 (限度額) ★	1,800万円 (限度額)	
	入院日額	6,500円	10,000円	
	手術	入院中	65,000円	100,000円
		外来	32,500円	50,000円
	通院日額	4,000円	6,000円	
	特定感染症	上記後遺障害、入院、通院の各補償金額(保険金額)に同じ		
葬祭費用 (特定感染症)	300万円 (限度額)			
賠償責任	5億円(限度額)			

※天災タイプでは、基本タイプにおける補償に加え、天災(地震・噴火・津波)によるケガも補償されます。



■手続き・お問い合わせ ボランティアセンター(総合福祉センター8階)
電話: 636-1285 FAX: 634-2870



気軽にできる身近なボランティア活動

「使用済み切手」の 収集ボランティア



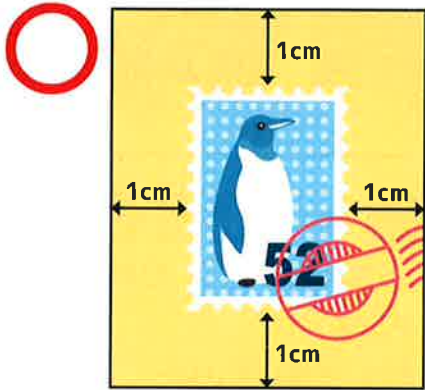
収集ボランティア活動の一つに、「使用済み切手の収集」があります。

宇都宮市社協では、市民の皆さまやボランティアの方々により収集された使用済み切手を業者に買い取ってもらい、益金を宇都宮市内の地域福祉活動やボランティア活動の推進・支援のために有効に活用させていただいています。

～収集する際のお願い～

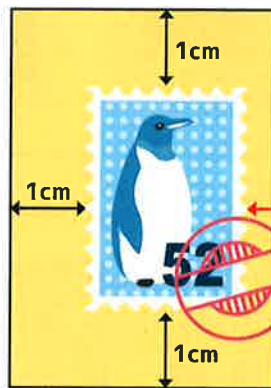
○ 良い切り方

切手の周りを1cm程度残して切る。



× 悪い切り方

切手の周りが1cm未満であったり切手本体が切れているものは不可。



引き続き、皆さまのご協力をお願いします

第10回 ボランティアセンター登録団体紹介コーナー

ボランティアセンターでは、様々な分野で活躍しているボランティア団体が登録しています。
今回は、要約筆記活動を行っている団体をご紹介します。

団体名

- ① 要約筆記サークルすず
- ② ③ うつのみや
- ③ パソコン要約筆記きぶな
- ④ 青空ノート



▲OHC (オーバーヘッドカメラ) を使った要約筆記

「要約筆記」って、なに？

要約筆記は、聴覚に障がいのある方々に、話し手の話の内容を、その場で文字にして伝える文字通訳(筆記通訳)の手法のひとつです。
要約筆記者養成カリキュラムなどの養成研修を修了した方が、要約筆記者として登録し、ノートに手書きしたり、パソコンやカメラを使ってスクリーンに文字を投影するなどして、情報を伝達します。
情報保障の制度としても整備されていますが、ボランティアとして活動することもあります。



※掲載は登録順です。

お問い合わせ

ボランティアセンター(総合福祉センター8階)
電話: 636-1285 FAX: 634-2870

ホームページもご覧ください。

宇都宮市社協 ボラセン

検索

地区社協ニュース

瑞穂野地区社協

女川町社協より感謝状が贈呈されました！

瑞穂野地区社協及びみずほの地区まちづくり協議会では、平成24年より「みずほのフェスティバル」において、「さんま祭り」を実施。宮城県女川産の焼きさんまとつみれ汁の収益を義援金として、女川町社協に送っています。このたび、その取り組みに対し、女川町社協より感謝状をいただきました。



▲女川町直送のさんま



▲瑞穂野地区社協 坂本会長(左) 女川町社協 的場会長(右)

石井地区社協

連携して「普段から顔の見える関係づくり」を！

石井地区社協では、「いざという時、地域に声がかけれ、助け合えるまちづくり」を目的として、年末年始あったかプレゼント訪問活動を実施しています。

この活動は、福祉協力員、民生委員、自治会役員が三者で共にプレゼントを携えて高齢者宅を訪問し、「地域の横のつながり」と「普段から顔の見える関係づくり」を目指して実施しているものです。



▲三者で共に訪問



▲民生委員と福祉協力員の対面式

障がい者福祉センター 医療・生活相談

ご本人または家族からの障がいに関する相談を医師が伺います。お気軽にご相談ください。

日程	平成29年 4月 8日・5月13日 6月10日・7月 8日 8月12日・9月 9日 10月14日・11月11日 12月 9日	時間	午前10時～正午
	平成30年 1月13日・2月10日 3月10日	場所	宇都宮市障がい者福祉センター 宇都宮市中央1-1-15総合福祉センター2階
		人数	各日2名まで受け付けます。 ※ご希望の方は、必ず事前にご予約ください。

【お問い合わせ】障がい者福祉センター（総合福祉センター2階） 電話639-1050 FAX639-1052

ぎんなん基金

平成28年8月26日～12月22日

ご協力ありがとうございました。

皆さまのあたたかい善意に心より感謝いたします。ぎんなん基金は地域福祉事業に活用させていただきます。



寄附順・敬称略

寄附者（団体）		金額（円）	寄附者（団体）		金額（円）
8月	築島時三郎	3,000	10月	生活改善クラブひまわり会	2,000
	栃木美術倶楽部	10,000		宇都宮共和大学子育て支援研究センターTiny	10,568
	フードオアシスOTANI鶴田店 お客様一同	10,132		料理クラブエプロン	3,720
	ステップ・グリーン輝き 代表 小池昌一	5,000		まつぼっくり	5,000
9月	栃木県歌謡協会 宇都宮北支部 支部長 石川友久	30,000	11月	横川地区社会福祉協議会	50,944
	なかよし善行ネットワーク 代表 宋美恵	23,000		豊郷地区社会福祉協議会	51,617
	サンユウ岩管店 お客様一同	18,786		成願寺	112,922
	ステップ希望 会長 石川孝子	12,000		なかよし善行ネットワーク 代表 宋美恵	16,009
	栃木県シルバー大学中央校 学生自治会	200,000		平石地区社交ダンス親睦会 会長 山口哲男	63,652
	クボタ豊年まつりチャリティフリーマーケット	66,740		石井地区自治会連合会	1,404
10月	歌の広場STSロード	20,000	カトリック峰教会	20,000	
	栃木県歌謡協会 宇都宮西支部	30,000	雀宮地区健康福祉まつり実行委員会	68,885	
	絆の会歌謡愛好会	20,000	ふれあい荘茶道部	5,874	
	横川地区青少年育成会	42,700	ストック会	1,500	
	宇都宮商工会議所	8,777	宇都宮市ヤクルト販売(株)	359,000	
	なかよし善行ネットワーク 代表 宋美恵	18,000	雀宮地域婦人会西川田支部	3,000	
	栃木県街商協同組合	30,000	匿名	733	
	四つ竹健康おどり雅流 宇都宮会員一同	38,150	地区社会福祉協議会会長研修会 参加者一同	5,861	
	(福) 飯田福祉会デイサービスセンターことぶき	3,000	光輝会歌謡愛好会 会主 渡辺利夫	23,600	
	栃木美術倶楽部	15,000	なかよし善行ネットワーク 代表 宋美恵	17,114	
12月	ことぶき彩墨画愛好会	11,100	宗教法人真如苑 宇都宮支部	200,000	
	フレッシュマーケット富屋	2,000	ふれあい荘お客様一同	2,711	
	米・米楽しく唄おう会	13,452			

【お問い合わせ】総務企画課（総合福祉センター1階）電話636-1215 FAX638-9856